

大学美術文化学部2年

# 五十嵐さんの作品←採用

北國新聞社配布のエコバッグに



6月1日からレジ袋の無料配布が中止されるのに伴い、北國新聞社が募集したオリジナルマイバッグのデザインに、金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科2年の五十嵐春奈さんのイラストが採用されました。

五十嵐さんの作品は、緑の葉が生えたタネが口を開け、「Save The Earth..」(地球環境を守ろう)と呼びかけています。

北國新聞社はこのイラストをあしらったマイバッグを1千人に無料配布し、地球温暖化防止に向けて生活を変えていくことの大切を訴えます。

## 社会保障の将来を考える

### 北陸財務局長が特別講義



金沢学院大学経営情報学部の特別講義は6月5日、4号館講堂で行われ

北陸財務局長の大森伸局長「写真上」が「これらの社会保障について考えてみませんか？」のテーマで、社会保障の将来像を解説しました。

大森局長は初めに、社会保障制度の基本的な考え方として、自らの責任と努力で生活を営む(自助) 病气やけが、失

業などに相互に連帯して支え合う(共助) 生活保護制度により最低限の生活を保障(公助)を挙げました。

急速な少子・高齢化の進行、合計特殊出生率の推移、膨らむ一方の社会保障給付費などのグラフを示し、非正規労働者への厚生年金適用拡大や免除制度の活用などの未納対策強化、基礎年金の最低保障機能の強化が課題」と指摘しました。

## 知識や情報を頭に入れよ

### 短大 石田学長がプレゼミ講話



短大1年生を前に講話を行う石田学長

4号館講堂

短大1年生を前に講話を行う石田学長

「4号館講堂

短大1年生を前に講話を行う石田学長

「4号館講堂

金沢学院短期大学の石田寛人学長は6月2日、4号館講堂で、フレッシュユマンセミナーで講話を行いました。

石田学長は、「いつでもどこでも」を意味する、ユビキタス通信」の時代を迎え、パソコンがあればいろいろな情報や知識を瞬時に手に入れることが

でに得られた知識が大切である」と述べました。

雑学クイズと称した50問には、常識的なレベルから超難問まで並び、学生らは時折、首をひねりながら取り組みました。

石田学長は、「答えは必ずしも一つとは限らない」と柔軟な思考の必要性も説きました。

## 東高生が美化奉仕

金沢学院東高校の地域美化奉仕活動「クリーンアップ未町」は6月8日、東高校周辺地域で行われ、3年生の半数約130人が吸い殻や空き缶などを集めて回りました。

総合的な学習の一貫として、毎年行われていま



空き缶を拾う生徒 = 未町

す。集められたごみは分別して出されました。

土曜大学でパソコン講座

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学「情報リテラシー入門講座」写真左は5月30日と6月6日、2号館で開かれ、約50人が受講しました。

1日目は、コンピュータの仕組みやインターネットの基礎知識、2日目は文書作成ソフトのワード、表計算ソフトであるエクセルの活用技術向上を目指し、キーボードに向かいました。



土曜大学でパソコン講座

大学相撲部が2部優勝

5月31日に大阪で開催された第83回西日本学生相撲選手権2部で、金沢学院大学が初優勝し、個人でも多嶋遼選手(4年)が3位に入りました。

翌日、優勝報告に訪れた選手に対して、樹金沢学院副理事長は「1部昇格を目指して頑張れ」と激励し、写真。



大学相撲部が2部優勝

洋数字表記を増やしました 発行・広報室